

これからのことを…4の(17)

●ホムゴと館のついで



八幡まるごと館

これまでのこと

人が集まることが出来なくなって、途方にくれたのは昨年4月でした。もう1年半余り経っています。それからずっと鴨長明の方丈記を読んでの感想等をたよりに書いてきました。今から800年以上も前に京都で実際に起こった5大災厄の中、一般の民がどう生きていたのか、その後の長明さんの暮らしから今の時このコロナの時に学ぶことがあるのではと。

まるごと館は2009年6月オープン

『地域の人たちの出会いやつながり、

八幡まるごと館だより

2021年12月7日/144号

＜発行＞八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20
(TEL&FAX) 075-983-3664(9時~17時)
(E-MAIL) yawata@marugotokan.net
ホームページは <http://marugotokan.net/>
又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。

絆が次第に薄れ「無縁社会」化していくなかで、少しでも心の安らぎを取り戻せる「場づくり」ができないかと考え、ささやかながら「八幡まるごと館」を開きました。それは単なる思いつきではなく、私が永年思い描いてきたことです。…」と当時、市議会議員だった夫が地域の通信に書いています。そういう空間がある家を探し引っ越して来て、八幡まるごと館を開きました。

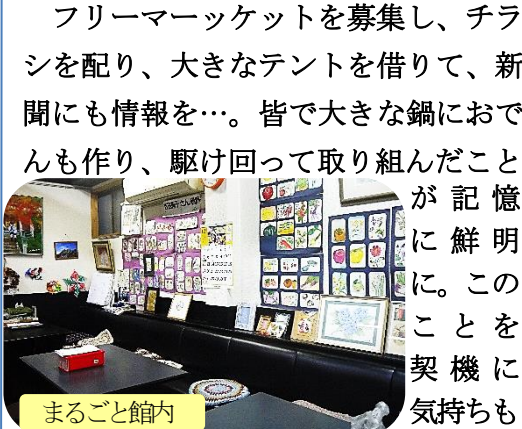
何かあると、いつもこの部分に戻ってきます。夫が2012年12月に亡くなった時にも、このコロナ禍の2020年4月5月にも、今回も。ここがスタート地点だとつくづく思います。

でも、だれも…

民間の力で公的分野を担おうと、全てを任された私は、初めは誰も来られない館にポツンとしていました。来られても一緒に進めようとしていた夫の支持者のみで。誰でも自由に立ち寄れるサロンとは随分ほど遠い現実でしたが、突破口はありました。

まるごと市をおこなって

館の設備や運営資金を捻出するために2009年10月に。それは存在すら知られていないまるごと館を知って貰うためにも有効でした。



まるごと館内

取り組みも随分変わりました。それからは年2回のまるごと市、餅つき会、コンサートも定期開催するようになりました。

いつも共に歩んで下さる方々が

「共に色々なことに挑戦をし、こんな時代だからこそ、人が集え、共に笑ったり、楽しんだり、時には共に悲しんだりすることが必要とされるのかもしれない。人とのつながりは生きていく意欲を持たせてくれるし、学ぶ力の誘因になるし、新たなことに挑戦しようという気持ちを呼び起こしてくれる」と私は2014年に書いています。

そう思えたのはサポートして下さる方々の存在でした。ひとりじゃないと思えて、とても心強かったです。



12月野菜棚

野菜棚には

10人の野菜生産者の方々が野菜を朝に届けて下さいます。それでまるごと館の運営費用が賄われています。暑い時も寒い時も。

まるごと館に参加されるきっかけは野菜購入のついでに館をのぞいてみてという方が随分といらっしゃいます。

お話に来られ、話が弾む

コーヒーを飲みに来られたり、散歩途中で寄って下さったり、そこで話が不思議と続き、楽しいひと時に。コロナ禍では限られた方のみですが。

取り組んできたこと

講習会(今は絵手紙、八幡の歴史、理科の実験、オカリナ、不定期でパッチワークのみ、以前ではパソコン、歴史を訪ねて、折り紙、お話会、切り絵、布草履、かばん作り、さをり織り…)は限りなく。味噌作り、ぬか床、沢庵の3つの講習会は講師と参加者が昼食をはさんでお話を。今でもひとつひとつの場面が目につかびます。またホームページの復活も。沢山の講師の方々に随分お世話になりました。他にはリクエストでの映画上映会や絵画展も開催してきました。

振り返ってみて

この12年間では、まるごと館と関わる多くの大切な方々との悲しい別れが

ありましたし、新しい出会いもありました。気がつくとは今では、まるごと館がなくてはならない存在になっています。私の中で。

夫は八幡市の活性化について考えていましたから、今のまるごと館がその一角を担っているかどうか不明ですが、今回のコロナ

＜11月にこんなことをしました＞

八幡の歴史



4日 この日は今までと違って、植物が主役のお話でした。とは言っても、歴史がらみですが。出口修さんは八幡宮で植物の写真を撮って来られ、それをホワイト

禍でちょっと立ち止まって考えよと言われてるように思えますし、長明さんからもこういうきっかけをいただいたような気がします。まるごと館では先を歩かれる方々から多くの事を受け取り、今この時を共に大切に過ごしてゆきたいです。

ボードに。オガタノキの話では八幡宮の鬼門近くに。1円玉の



図柄にもなっていると。神の依り代として神社に植えられているそうです。



絵手紙講習会



10日 海老芋や日野菜、りんご等季節の野菜を中心に描きました。講師の森本玲子さんから今度

和紙に描いてみようかというお話がありました。新しい挑戦を、と。絵手紙に出会えてなかったら、経験できていませんね。当たり前のことですが、森本さんに感謝しています。たくさんの参加者にも。

オカリナひまわり



15日(写真日) 全員ではないですが、常時多くの方が来られるようになりました。練習曲を皆で考えて決めました。長い方で1年以上お休みされていたのですが、指は動く

ながら。2015年から6年の時を共に過ごしてきました。行ったり来たりしながら、初めの頃に比べたら、良くここまでというくらい歩めて来たと感じ深く思い起こします。

理科の実験



26日 この日は綿菓子。木下章司さんは道具を準備して下さって、段ボールにアルミホイルを貼り、その一角空き缶の下の方に沢山の小さな穴を開け、上には、モーターを取り付

部の横の大きな穴からザラメを投入。下にはアルコールランプ。綿菓子が出来ました。パイナップル味も。宮地さんもありがとうございました。童心にかえって楽しみました。



八幡まるごと館 12月・1月の予定 休館 12月5日(日) 12月27日(月)～1月7日(金)

<p>＜クリスマスリース＞ 10名までです。 12月1日(水)10時～ ハサミ、お持ち帰りの袋 参加費 500円</p>
<p>＜パソコン教室＞ 毎週月曜日 10時～12時です 12月6日(月)10時～12時 パソコンを持って来て下さい。費用 300円(コーヒーつき)</p>
<p>＜オカリナクラブ ひまわり＞ 楽しめる時に。年末は20日まで、新年は1月17日からです。 12月6日(月)13時30分～ 参加費100円 練習日は月曜日だけに</p>
<p>＜絵手紙講習会＞ 12月8日(水)午後1時30分～ 講師 森本玲子さん 参加費 400円(コーヒーつき) 次回は1月12日(水)です</p>
<p>＜歴史を学ぶ 新八幡の歴史 N032＞ わかり次第連絡いたします 12月9日(木)3時30分～ 講師出口修さん 参加費 100円 月1回です</p>
<p>＜今年度最終野菜市＞ お正月用野菜をどうぞ 12月26日(日)お正月用野菜販売 今年はこの日で終わり、新年は8日から始まります。</p>
<p>＜まるごと館納め＞ 10時30分頃より1年間使用したまるごと館を片づけ、掃除をします。お忙しいとは存じますが、ご参加下さいますようよろしくお願い致します。</p>
<p>＜楽しい理科の実験 N042 電気パン＞ 持ち物 なし 初めての方もどうぞ 1月28日(金)13時30分～ 講師木下章司さん 参加費 300円(コーヒーつき)</p>

＜あなごと・こなごと＞

* このコロナ禍が長く続いて、2020年2月の味噌作り講習会を最後にほとんどの講習会ができていません。おこなっているのは絵手紙やオカリナ、歴史や理科は延期したりしながらおこなってきました。参加者が2人、3人の時もありましたが。他のことも始めようとしても、振り

返ってみたいししないとすぐには動けない。そういう心境です。やみくもに動いてきたけれど、ちょっと立ち止まる感じです。年齢も関係するのかもしれませんが。

* 参加して下さる方々がいらっしゃるだけで励まされている私です。よくお世話になって、とおっしゃる方がおられますが、逆ですよ。(うえたにじゅんこ)